器具形式について

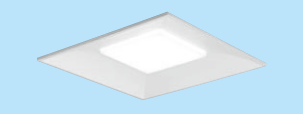
当社表示例

公共施設用照明器具形式の表示例

LED照明器具（ベースライト）の例：
LRS3CC-4-23（1201頁）

記号例	L	RS	3	CC	□□	− 4 −	23 −	LN	9
内容項目	光源の種類	器具の種類	器具の形-1	器具の形-2	付加機能	器具の長さ	光束	制御装置の種類	定格入力電圧
資料No.	1	2	注a)	注b)	4 注c)	注d)	注e)	5	6

注a）器具の形-1は、器種別仕様の番号（1～n）による。
注b）器具の形-2は、次による。
　なし：下面開放形、CC：Cチャンネル回避形、SA20：A断面遮光角20°形
注c）付加機能は、4によるほか、次による。CG1A：グレア抑制形
注d）器具の長さは、2：20形、4：40形
注e）光束は、07：700 lm、18：1800 lm、20：2000 lmなど



LED照明器具（スクエア器具）の例：
LRS15-6-80（1204頁）

記号例	L	RS	15 −	6 −	80 −	LN	9
内容項目	光源の種類	器具の種類	器具の形	器具寸法	光束	制御装置の種類	定格入力電圧
資料No.	1	2	注a)	注b)	注c)	5	6

注a）器具の形は、器種別仕様の番号（1～n）による。
注b）器具寸法は、附属書Bのa寸法　3：□360～□400、4：□400～□500、6：□610～□650など
注c）光束は、45：4500 lm、80：8000 lmなど

LED照明器具（ダウンライト）の例：
LRS1RP-08（1211頁）

記号例	L	RS	1	RP −	08 −	LN	9
内容項目	光源の種類	器具の種類	器具の形	付加機能	光束	制御装置の種類	定格入力電圧
資料No.	1	2	注a)	4	注b)	5	6

注a）器具の形は、器種別仕様の番号（1～n）による。
注b）光束は、08：800 lm、13：1300 lmなど

避難口誘導灯・通路誘導灯の例：
SH1-FRF20P-C（1214頁）

記号例	SH1 −	F	RF20	P −	C
内容項目	器具の種類と電源	光源の種類	形状による区分	機能による区分	仕様による区分
資料No.	8	1	9	10	11

専用形非常用照明器具の例：
K1-LRS11-1（1219頁）

記号例	K1 −	L	RS	11 −	1
内容項目	器具の種類と電源	光源の種類	器具の種類	器具の形	光源の種類と大きさ
資料No.	8	1	2	注a)	12

注a）器具の形は、器種別仕様の番号（1～n）による。

組込み形非常用照明器具の例：
K1-LSS9-4-23（1220頁）

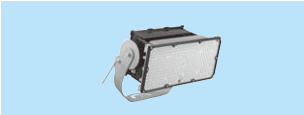
記号例	K1 −	L	SS	9 −	4 −	23 −	LN	9
内容項目	器具の種類と電源	光源の種類	器具の種類	器具の形	器具の長さ	光束	制御装置の種類	定格入力電圧
資料No.	8	1	2	注a)	注b)	注c)	5	6

注a）器具の形は、器種別仕様の番号（1～n）による。
注b）長さは、2：20形、4：40形
注c）光束は、23：2300 lm、48：4800 lmなど

LED高天井用器具の例：
LSR2AM-340（1221頁）

記号例	L	SR	2	A	M −	340 −	LZ	2
内容項目	光源の種類	器具の種類	器具の形	輝度値規制形	配光形式	光束	制御装置の種類	定格入力電圧
資料No.	1	2	注a)	注b)	注c)	注d)	5	6

注a）器具の形は、1：丸形、2：角形
注b）輝度値規制形は、A：輝度値規制形、なし：輝度値規制なし形
注c）配光形式は、M：中照形相当、W：広照形相当　　注d）光束は、200：20000 lm、340：34000 lm



LED投光器の例：
LPJ1N-500（1222頁）

記号例	L	PJ	1	N −	500 −	LJ	2
内容項目	光源の種類	器具の種類	器具の形	配光形式	光束	制御装置の種類	定格入力電圧
資料No.	1	2	注a)	注b)	注c)	5	6

注a）器具の形は、器種別仕様の番号（1～n）による。
注b）配光形式は、N：JIS C 8113の8.2の表2のビームの開き30°未満とする。
　　M：JIS C 8113の8.2の表2のビームの開き30°以上60°未満とする。
　　W：JIS C 8113の8.2の表2のビームの開き60°以上とする。
注c）光束は、180：18000 lm、500：50000 lm

LED街路灯の例：
LST1-60（1221頁）

記号例	L	ST	1 −	60	LJ	9 −	T	4.5
内容項目	光源の種類	器具の種類	器具の形	光束	制御装置の種類	定格入力電圧	ポールの種類	ポールの地上高
資料No.	1	2	注a)	注b)	5	6	13	14

注a）器具の形は、器種別仕様の番号（1～n）による。
注b）光束は、60：6000 lm

1 光源の種類

種　類	記　号
LEDモジュール	L
誘導灯用LEDモジュール	F

2 器具の種類

器具の種類	記号
埋込み天井灯	RS
じか付け天井灯	SS
じか付け高天井灯	SR
ブラケット(カバー、枠付き)	BF
屋外灯(ポールヘッド形・防雨形)	ST
屋外灯(アーム取付形・防雨形)	SA
投光器	PJ
ガーデンライト	PT
照明制御器	DS

3 グレア分類

LED器具のグレア分類と
輝度の制限値

単位：〔cd/m²〕

グレア分類	各鉛直角における輝度の制限値		
	65°	75°	85°
V	200	200	200
G0	3,000	2,000	2,000
G1a	7,200	4,600	4,600
G1b	15,000	7,300	7,300
G2	35,000	17,000	17,000
G3	制限なし		

4 付加機能

種類	記　号
防雨形	RP
防湿形	MP
防湿防雨形	MP/RP

5 LED制御装置の種類

制御装置の種類	仕　様	記号	当社起動方式
初期照度補正形	定格光束に保守率a)を乗じた光束以上で点灯を開始し、初期照度補正期間又はLEDモジュール寿命時まで連続的に出力をあげ、ほぼ一定の光束を保つようにしたもの	LJ	LF LZ
一般形	定格消費電力で点灯するもの	LN	LE LA
連続b)調光形	調光信号により出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下限値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に5%以下とする。	LZ	LZ LR LJ LB
	調光信号により出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下限値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に35%以下とする。	LX	LA LR
個別通信制御c)連続調光形	通信により個別の照明器具の出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下限値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に25%以下とする。	LC	LL

注a) 保守率とは、初期照度補正期間又はLEDモジュールの寿命時におけるLEDモジュールの設計光束維持率にLED照明器具の設計光束維持率(周囲環境による器具の汚れなど)を乗じた値とする。
注b) 連続調光形制御装置を使用したものは、照明制御装置(DS1及びDS2)で動作可能なこと。ただし、点滅タイプ(N)は除く。
注c) 個別通信制御連続調光形(LC)を使用したものは、人感センサ・明るさセンサ制御装置・個別照明制御システム適合タイプ(NC)と適合する個別照明制御システムで動作可能なものとする。

6 定格入力電圧

定格入力電圧	記　号
100V	1
200V又は200V～242V	2
100V/200V	9a)

注a) 記号9はユニバーサル電圧(100V～242V等)に対応するものとする。

7 周波数

周波数	記　号
50Hz/60Hz	5 / 6 a)

注a) 記号5/6は50Hz、60Hz共用のものとする。

8 非常用照明器具及び誘導灯の種類と電源

器具の種類	記　号	
	電源別置形	電池内蔵形e)
非常用照明器具	K0a)	K1a)
通路誘導灯	―	ST1b)
避難口誘導灯	―	SH1b)
階段通路誘導灯と非常用照明器具を兼用する器具	―	SK1c)

注a) K0、K1は、建築基準法令による非常用照明器具とする。
K0は、電源別置形で、K1は、電池内蔵形とする。
注b) ST1、SH1は、消防法令による誘導灯とする。
注c) SK1は、建築基準法令による非常用照明器具及び消防法令による誘導灯を兼用したものとする。
注d) 専用形非常用照明器具は、平常時消灯、非常時点灯とする。
注e) 60分間定格の場合は、末尾に"60"を付ける。

9 誘導灯の形状による区分

形　状		記　号	
		避難口誘導灯	通路誘導灯
天井埋込み	片面	RF20	RF22
	両面	RF21	RF23
天井じか付け	片面	SF20	SF22
	両面	SF21	SF23
壁じか付け	―	BF20	BF22
壁埋込み	―	BC20	BC22

10 誘導灯の形式及び機能による区分

形式及び機能	記　号
一般形	なし
パネル形	P
点滅形	F
点滅式誘導音付加形	AF

11 誘導灯の仕様による区分

仕　様	記　号
C級	C
B級BL形	BL
B級BH形	BH
A級	A
60分間定格a)	60

注a) 60分間定格のものは、末尾に"60"を追記する。
表示例　SH1－FRF20P－C60
ただし、非常用照明器具と兼用形のものは、"－60"を追記する。
表示例　K1－LRS11－60

12 専用形非常用照明器具の光源の種類と大きさ

設置区分	取付け高さ目安	記　号
1	～2.6m	1
2	～3.0m	2
3	～4.0m	3

13 照明用ポールの種類

種　類	記　号
ポール	T
ポール(ベースプレート式)	TB

14 ポールの地上高

ポールの地上高	記　号
3.5m	3.5
4.0m	4
4.5m	4.5
5.0m	5

15 人感センサによる照明制御装置を内蔵する照明器具の分類

装置及び器具の種類	記 号a)
〈人がいなくなると消灯するもの〉 人感センサを内蔵し、自動点滅を行えるものとする。なお、感知範囲は、設置高さ2.5m～3.0mにおいてφ2.5m以上とし、感知後即時点灯し、感知されなくなってから消灯するまでの時間は、内蔵のタイマにより1分～10分の範囲内に設定されていること。	LDS1
〈人がいなくなると減光するもの〉 人感センサを内蔵し、自動的に調光が行えるものとする。なお、感知範囲は、設置高さ2.5m～3.0mにおいてφ2.5m以上とし、感知後100%点灯し、感知されなくなってから減光するまでの時間は、内蔵のタイマにより1分～10分の範囲内に設定されていること。減光時の光束は、感知時の全光束に対する比率で30%以下に設定されていること。	LDS2

注a) 器具に人感センサを内蔵し、熱線の変化を検知して照明を点滅することができる器種は、器具記号の前にこの表の記号を記入する。
表示例　LDS2－LRS1－08